

令和5年度長野県介護支援専門員

# 実務研修第2期 【後期課程】

# 提供事例



目次

	ページ
事例概要	1
情報収集シート	2
情報収集シート(課題分析項目)①	3
情報収集シート(課題分析項目)②	4
社会資源一覧	5

※本研修資料は複製・頒布・利用禁止です。

## 事例概要

氏名： 信濃 ひろし (シノ ヒロシ) <仮名> 男性 83 歳

妻と 2 人暮らし。

長男は車で 2 時間程度の県内に住んでおり現在は 1 人暮らし。長女家族は東京で暮らしている。

果樹（りんご）農家の次男として生まれ、高校卒業後は調理師の養成学校に通い、ホテルで調理師として定年まで勤めた。同じホテルで働いていた妻（みさえ）と結婚し、一男一女を授かった。40 代半ばには料理長に就任。料理の腕前は勿論、部下からの信頼も厚く、退職時にはホテルに貢献してきた功績が認められ表彰をされた。部屋にはその時の賞状が飾られている。

退職後は「俺は十分に勤め上げた」「のんびりと過ごしたい」という思いから、地域の様々な役員をこなしながら、庭先で妻と一緒に家庭菜園をしたり、植木を育てたり、近所を散歩するなどの日々を送っていた。また、妻と 2 人で近隣の山々に足を運んだり、地域の直売所に好んで買い物に出掛けたりもしていた。

また、妻が地域の合唱団や老人会の仲間たちとの外出などで家を空けるときには、妻に代わって地域の集まりに参加したり、掃除や洗濯などの家事もするなどして妻を支えていた。

退職後暫くの間は、昔の仕事仲間や近所の幼馴染と飲みに行ったり、出掛けたりすることもあったが、それぞれ病気や家族の介護などの理由で徐々に会う機会が減り、電話や年賀状でのやり取りが多くなってきていた。

3 ヶ月前には、気心知れた一番の友人が運転中の交通事故で亡くなり、それを機として、子どもたちからの強い要望で、自身の運転免許証を返納した。

その頃から、何をしてもなく、妻が外出している留守中の食事を抜いてしまったり、菜園は妻に促されて行う程度で、以前のように積極的に畑仕事や草取りをすることもなくなってしまった。さらに、最近は「腰が痛い・膝が痛い」と横になって過ごすことも多く見られるようになり、「目が霞む」と、新聞を読むことを億劫がり、テレビも「つまらない」と言って、自分から見ることをしなくなっている。

帰省した長女がその様子を心配し、母親と一緒に地域包括支援センターへ相談に行き……。

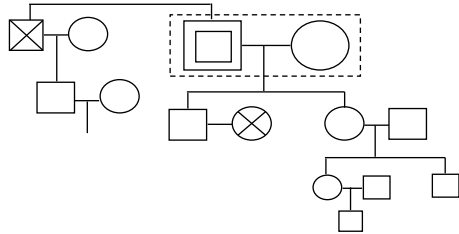
# 情報収集シート

氏名	信濃 ひろし (シノ ヒロシ)	性別	男性	年齢	83 歳
----	-----------------	----	----	----	------

## [生活歴]

果樹（リンゴ）農家の次男として生まれる。両親が忙しかったため、お婆さん子でもあった。果樹園の仕事が落ち着く時期になると、家族で海や山に出掛け、捕まえた魚や、採れたての山菜を皆で調理して食べることがとても嬉しく、「いつか自分も忙しい両親やおばあさんに美味しいものを作って食べさせてあげたい」と、料理に興味をもった。ちょうど職業としても資格ができた頃でもあったので、勉強をして資格を取得し、ホテルに勤めることができた。仕事に就いてからは、朝早くから夜遅くまで仕事があり大変だったが、それを理解してくれる妻と出会って結婚、一男一女を育てながら、支えてもらって定年まで働くことができた。苦労をした仲間たちとは定年後も時々飲みに出かけ、仕事をしていた頃の話で盛り上がることもあった。最近は皆、年を重ね病気や介護等で会っていない。定年後は、実家の畑を手伝いに行くこともあったが、代替わりをしたことと、自分でも足腰の痛みや疲れもでてきたため、庭先に家庭菜園を作り、妻とのんびりと過ごす生活を送っている。

## [家族状況]



妻と2人暮らし。両親は他界。  
 実家の果樹農家は兄が継いだものの、5年前に他界。現在は甥夫婦が後を継いでいる。  
 兄嫁は入院中（要介護5）。  
 甥家族とはお盆やお彼岸、年末の挨拶程度の付き合いとなっている。

続柄	年齢	同居/別居	備考(職業・健康状態等)
妻	77	同居	合唱団・老人会・絵手紙
長男	55	別居(県内)	会社員(製造) 車で2時間。妻とは死別。子はいない。
長女	52	別居(東京)	会社員(医療事務)
長女婿	54	別居(東京)	会社員(建築関係)
孫(女)	28	別居(東京)	会社員(旅行関係:臨時)
孫婿	30	別居(東京)	会社員(調理師)
曾孫	3	別居(東京)	男の子
孫(男)	24	別居(東京)	会社員(電気関係)

[病歴] なし

[かかりつけ医療機関等] なし

## [現在の生活状況]

朝、妻に起こされて7時半頃に起床。妻と一緒に朝食を食べる。以前は畑や鉢植えの手入れをしたり、草取りをしていたが、「膝や腰が痛いから」と自分からしなくなった。新聞を取ってきてリビングに行くが、読まずに横になってしまうことが多いため、妻が「植木に水をあげてくださいね」など頼むようにしている。

免許を返納してからは、出掛けることも少なくなり、「毎日、よくこんなに寝てられるな」と妻が思うほど、食事やお茶の時間以外は、寝室で横になっていることが多くなっている。

晩酌をすることが習慣となっており、夕方6時頃になると自分が気に入っているお酒をコップ1杯飲み、妻と一緒に食事をする。

## [家屋の状況]

築55年。長男が生まれた頃に家を建てた。  
 2階は子供部屋で現在は殆ど使用していない。  
 庭に家庭菜園（胡瓜、トマト、茄子、葱など）  
 子ども達があれば、帰りに持たせている。  
 他にも植木を育てている。  
 プランターに妻が花を植えて季節ごと花が楽しめるようにしている。



## 情報収集シート（課題分析項目）①

### ◆介護の必要状態の把握

現状	現状に対して本人はどう思っているか
<p><b>【健康状態(現在の健康状態、症状や服薬内容も含む)】</b>            今まで大きな病気をしたことがない。            腰・両膝の痛みがある。</p>	<p>病気で仕事を休むようなことはなく、健康が取り柄だった。現役の頃に「血圧が少し高い」と言われたことがあるが、治療をしたことはない。</p> <p>最近足腰の痛みがあり、疲れやすく、寝ていても痛い時がある。            長い距離は辛いので、あまり歩かなくなった。草取りも膝が痛くなることがあり、控えている。</p> <p>料理は得意だけど、もうやりきった。妻が作るものは何でも食べるが、硬いものが食べづらくなってきていて、つまらない。お茶で咽ることがあって年だなと思う。</p> <p>妻や子どもたちが「もう年で運転は心配だからやめろ」と言うので、更新の時に返納したが、買い物や一寸した用事など出掛けられないので不便だ。</p> <p>最近トイレが近くなって、夜中も2～3回トイレに行く。ぐっすり眠れない。</p> <p>新聞を読むと目が疲れるようになった。今はラジオとかテレビでもニュースが聞ける。</p>
<p><b>【起居・移動動作】</b>            机や膝に手をついて立ち上がる。            少し腰をかがめて歩く様子がある。杖は使用していない。</p>	
<p><b>【ADL及びIADL】</b>  <b>調理：</b>日常的に妻が行っている。これまで妻が外出時には自分で作って食べていたが、最近は妻がいない時は食べないで済ませてしまうこともある。  <b>食事：</b>自立。  <b>口腔衛生：</b>自立。  <b>掃除：</b>日常的に妻が行っている。  <b>買い物：</b>車の運転を止めてからは妻に任せている。  <b>着衣：</b>自立。最近一日中パジャマのままにいる日もある。  <b>入浴：</b>自立。  <b>褥瘡・皮膚の状態等：</b>特に問題なし。  <b>排泄：</b>自立。  <b>金銭管理：</b>通帳は妻に預けてある。必要な時には下ろしてきてもらうが、家計は妻に任せている。  <b>服薬管理：</b>なし。</p>	
<p><b>【認知機能】</b>            服を選ぶ、身支度をするなどの身の回りのことは自立。            花に水をあげるなど日常的にいつもしていたことに手間と時間がかかるようになっている。</p>	
<p><b>【意思伝達、視力、聴力等のコミュニケーション】</b>            新聞の見出しは見えるが記事を読むときには老眼鏡が必要。            耳が少し遠くなり、話しかけたことと返答が異なることがある。電話対応は行えるが、相手の話が聞き取りづらいことがある。            妻も大きな音でテレビやラジオを聴いていて、話をしても聴いていなかったり、聴き間違いがあつて、お願いしたことをやっていたらなかったり、時々言い合いになることがある。</p>	

## 情報収集シート（課題分析項目）②

### ◆介護の必要状態の把握

現 状	現状に対して本人はどう思っているか
<p><b>【社会との関わり】</b> 昔の仕事仲間数名と年賀状や電話のやり取りをしている。 （仲間と視察に出かけた時の写真が飾ってある。仲間が撮ってくれた沢山の写真の中から、妻が気に入った写真を飾ったらしい） 幼馴染や地区役員をしていた時の仲間が時々顔を出し、お茶を飲んでいくことがある。 運転免許を返納してからは、妻との外出はしていない。</p>	<p>現役の頃は、自分たちも時代の流れに対応しようと、仲間と日本各地の視察に回った。出掛けた先では、釣りや温泉、山歩きなども楽しんだ。地元の酒蔵にも足を運んで、普段は飲めない地酒を飲むのは楽しかった。</p>
<p><b>【趣味・楽しみ】</b> 家庭菜園や植木の手入れをしていた。 妻や愛犬と散歩に行くこと（最近は足腰が痛いので行っていない） クラシック音楽を聞くこと（今は聞いていない） 孫や曾孫が遊びに来てくれる。時々メールやテレビ電話がある。</p>	<p>健康のため、妻や愛犬と近くの公園まで毎日散歩をしていた。 行き会う子どもたちとの挨拶は元気が出た。</p> <p>現役の頃、料理を出しているときに聞こえてきた音楽で癒されたことがあり、その後は忙しい時などは、特に音楽（クラシック）を聞くようにしていたので、レコードは沢山持っている。 最近は無沙汰で、もうこの機械は使えないと思う。</p>
<p><b>【社会・心理的な行動障害】</b> 年々、病気などで一緒に働いていた仲間たちとの交流がなくなってきている。今年になって、気心知れた一番の親友（釣りを教えてくれたり、山に行くと高山植物や山菜の見つけ方などを教えてくれたり、ホテルの季節の企画を一緒に考えたりと一緒に苦労をした仲間だった）が亡くなり、寂しくなった。</p>	<p>孫は誕生日などに写真付きでメールをくれるので嬉しいが、返すのに大変。「ありがとう」の一言くらいしかメールを返せない。 孫から記念日に贈ってもらった観葉植物などの鉢植えは、枯らさないように手入れをしている。</p>
<p><b>【介護者の状況（家族の思いも含む）】</b> 妻は社交的で、合唱団や老人会、絵手紙教室等に出掛けるなど、友人が多く、年1～2回は日帰りや一泊旅行に出掛けている。 最近の閉じこもりがちな夫を心配している。外食や音楽会に誘うが「行かない」と言うので、何か楽しみを見つけてくれればと思っている。 長男は仕事で忙しいが、両親からの頼まれごとがあれば休みの日に来てくれる。長女夫婦は盆暮れなどには泊まりで帰省する。時々電話で様子を聞いている。</p>	
<p><b>【居住環境等（住宅等の状況及び住宅等の周辺の状況）】</b> 自宅は住宅街にあり、1 km以内に公民館、公園（子どもが小さい時、仕事が休みの日には連れて行ってキャッチボール等をして遊んであげた）がある。2 km以内には子どもが通った小学校、スーパー等がある。公園の近くにバス停がある。 玄関やリビングには孫から誕生日や金婚式にもらった鉢植えや観葉植物が飾られている。</p>	
<p><b>【その他】</b> 妻が不在の時は、地区の掃除や草取りなどの行事に参加。 毎月、資源ごみを捨てる役割を担っている。 包丁を研いでくれる。（元職人の技が光り、仕上がりは妻も絶賛。妻の友人の分も頼まれて研いであげることがある。）</p>	

※本資料は研修終了まで演習において活用します

## 信濃 ひろし さん（仮名）の社会資源一覧

### ■居宅及びその周辺の環境

住宅街。1 km以内に公民館、公園（子どもが小さい時、仕事が休みの日には連れて行ってキャッチボール等をして遊んであげた・夏には盆踊り大会）がある。

公園までは家から徒歩 20 分程度。1 km以内には子どもが通った小学校、スーパー等がある。

### ■家族、親族

続柄	氏名（仮名）	特 徴
妻	信濃 みさえ	社交的。同じホテルでフロント係。研修会で知り合い結婚。
長 男	信濃 慎助	製造会社の管理職。休日も忙しい。夜間に仕事があることもある地酒をネットで注文してくれる。
長 女	千曲 あんず	しっかり者。パートで医療事務。年末年始・お盆には泊りに来る。家でピアノを教えている。
長女婿	千曲 義春	建築関係の仕事。1 級建築士の資格がある。日曜大工、写真が趣味。
孫（女）	千曲 詩音	旅行会社に勤めている。メールやお土産を送ってくれる。
孫 婿	千曲 聡	調理師。東京の料亭で修行中。帰省してくると料理を作ってくれる。穏やかで優しい人。（妻の印象）
曾 孫	千曲 宏太	3 歳 男の子
孫（男）	千曲 響	電気関係の仕事。誕生日にはメールや電話をくれる。学生時代は軽音楽部でバイオリン担当だった。喘息にかかり念願の犬と過ごせなくなった。
甥	信濃 慎一郎	実家の畑を継いでくれた。毎年畑で採れた果物をくれる。
愛犬	メロディー	孫が初めてバイオリンの発表会に出たときに記念に買ったビーグル犬。しかし、孫が喘息になって飼うことができなくなりそれから預かっている。13 歳

### ■友人、近隣、ボランティア活動

活動種類	活動者名（仮名）	特 徴
友 人	ヤスオ （仕事仲間のひとり）	仕事をしていた時からの信頼できる人。退職後、秋になるとヤスオさんの妻も一緒に高原に出かけ釣りや散策を楽しむなど家族ぐるみの付き合いがあった。（3 ヶ月前に事故で他界）
〃	ヤスオさんの妻	退職後ヤスオさん夫婦と高原等と一緒に掛掛け、紅葉や地域の料理・お酒・釣りや散策を一緒に楽しんだ。ヤスオさんが亡くなった後も妻が教室で描いた季節の野菜の絵手紙を友人の命日にあわせて出している。
仕事仲間		お店を開いて、メニュー等の相談で連絡してきた人。地域の区長などで地域のために頑張っている人。病気で入院している人。

活動種類	活動者名（仮名）	特 徴
幼馴染 A	マサオ	若いとき消防団で一緒に活動した。退職した後区の活動で再会。公園での夏の盆踊り大会など地区のイベントを一緒に実施。
幼馴染 B	トオル	一緒に組長をしたときには、老人会の企画も行い、その時に作った「男性が料理を振る舞う集い」は今でも毎年続けられている。
妻の友人	れい子	妻と合唱団に入っている仲間。おしゃべり好き。頼まれて包丁を研いであげることがある。
民生児童委員		地区担当の方が1回挨拶に来てくれたことがある。
いきいき倶楽部	公民館・ボランティア活動	月1回開催。公民館に集まってお茶会を開催。
きのこの会	〃	春山に行き、丸太にキノコの菌を植えて育てて収穫。10名程度の活動（男性）。組長をしているときに秋の収穫祭でキノコを使った料理を作ってふるまったことをきっかけに、毎年声をかけてもらい参加していた。
ハーモニー	〃	ハーモニカを吹きたい人が、月1回集って一緒に練習する。毎回5～6名程度の参加者あり。
サロン「ねいろ」	ボランティア	近くの電気屋さん。閉店後に趣味で作ったスピーカーを使って、自分で持っているレコードを聞かせてくれる。蓄音機など色々な機械がある。隔週木曜日の閉店後に店を開放している。レトロな音楽好きの仲間が数名集まっている。

## ■一般商店や有料サービス

サービス種類	実施者名（仮名）	特 徴
ホームセンター	〇〇ホーム	日用雑貨から園芸品も。営業時間 9:00～20:00。
スーパー	■■スーパー	食品や雑貨。9:00～20:00 イートインコーナーあり。車いす2台あり。セルフレジあり。知り合いがパート勤め。
薬 局	Mドラッグストア	ドラッグストア。薬・食品・日用品取扱いあり。調剤薬局（土日祭日休み）
薬 局	R 薬局	調剤薬局。訪問対応可。（日曜日休み）N 総合病院の隣にある薬局。
電気屋	●●デンキ	大型家電量販店。全国チェーン店。
本 屋	△△書店	本の販売以外にもレンタル CD・DVD 等の取扱いをしている。
理髪店	Q 美容室	家を建てた時から通い慣れている床屋。月曜休み。
運動施設	P 総合運動施設	体力測定をして、適したプログラム（マシン等）を設定、指導してくれる。
宅配サービス	G・P 組合	食材・雑貨等の宅配。G・P 組合員。カタログ。ネット対応可。
配食サービス	宅配××	昼・夕食の配食サービス。療養食・嚥下食等にも対応可能。安否確認サービスあり。
訪問介護（有償）	H ステーション	買い物・掃除等の有償家事援助サービス。（30分：500円）



## ■訪問系サービス

サービス種類	事業所名（仮名）	特 徴
訪問介護	H ステーション	サービス担当責任者2名 男性ヘルパーさんも2名勤務している
訪問入浴	B 訪問入浴ケア	1名男性職員。 土日対応も可能
訪問リハビリ	訪問リハビリ N	N 総合病院の訪問リハビリ OT・PT (ST 訪問は相談に応じて可)
訪問看護	訪問看護ステーション N	N 総合病院の訪問看護 24時間対応 看護体制強化加算 I

## ■通所系サービス

サービス種類	事業所名（仮名）	特 徴
通所介護	D デイサービス	大規模事業所。機能訓練あり (PT)
通所介護	S トレーニングデイ	中規模事業所。機能訓練あり アクティブな活動をしている
地域密着型 通所介護	宅老所M	敷地内に畑がある。季節ごとに咲く花が植えられている。地域の子どもが遊びに来る
〃	Y アットホーム	認知症対応型。日曜日休み (オレンジカフェを開催している)
通所リハビリ	老健 N デイケア	PT・OT・(ST は月・木のみ) 社会参加支援加算あり リハビリ会議の開催あり
〃	J リハビリケア	半日デイ (午前・午後の部)

## ■医療サービス

種別	名称（仮名）	特 徴
総合病院	N 総合病院	地域拠点の総合病院。急性期・回復期病棟あり。地域連携室あり
内 科	K 内科クリニック	木・土・日・祝祭日は休み。内視鏡検査予約対応。訪問診療実施。
心臓内科	G 心臓内科医院	木・土・日・祝祭日は休み。往診あり。
皮膚・ 泌尿器科	Mクリニック	木・土・日・祝祭日は休み。内視鏡検査も行う。
整形外科	L整形外科	木・日は休み。外来リハビリも行っている。
接骨院	Z 接骨院	主治医の指示、許可があれば訪問療養マッサージをしてくれる
歯 科	W 歯科クリニック	バリアフリー。訪問歯科診療も実施。

## ■環境整備

サービス種類	実施者名（仮名）	特 徴
福祉用具貸与	L メディケア	住宅改修も実施
〃	F 介護ショップ	住宅改修も実施。吸引器のレンタル。介護用の靴など商品を多く取り扱っている

## ■入居・入所施設

サービス種類	実施者名（仮名）	特 徴
小規模多機能 居宅介護	I なごみケア	地域の老人会や保育園等との交流が行われている。
老人保健施設	老人保健施設 N	法人は N 総合病院。ST は月・木に勤務
認知症対応型 共同生活介護	グループホーム K	2 ユニット。水曜日にオレンジカフェを開催。入居者は地域の花壇作りや行事に参加している
サービス付 高齢者向け住宅	E ホーム	2 階・3 階が高齢者住宅。 1 階に内科のクリニックと機能訓練ができるジムがある

## ■行政機関等

サービス種類	実施者名（仮名）	特 徴
健康教室	地域包括支援センター	隔週水曜日に病院の PT の運動指導で運動を行う。2 時間コース。
男の料理教室	社会福祉協議会	年 4~5 回開催している。
タクシー券発行	高齢者支援課	要介護 3 以上に発行 一定額の割引になる
SOS ネットワーク	〃	登録事業者等による見守り支援
認知症家族の会	市民ボランティア団体	月 1 回 第 3 木曜日の午後に公民館で開催
認知症初期集 中支援チーム	高齢者支援課	常時相談窓口あり
外出パスポート	〃	70 歳以上が対象。市内バスの利用料金割引。

## ■その他

サービス種類	実施者名（仮名）	特 徴
介護タクシー	▲▲タクシー	車いす・ストレッチャーでの移送可能。
有機栽培農家	松本さん	仕事をしていた時に仕入れをしていた。長年の付き合いで野菜作りを教えてくれる主人がいる
物産直売所	道の駅◎◎	地域で採れた野菜や果物、特産物等を販売。直売所前にバス停がある

